

解放された

エジプトからの脱出



出エジプト記 1 - 15

第7課: 解放された

エジプトからの脱出

聖書

本	著者	章	年
出エジプト記	モーセ	1 - 15	紀元前1450-1410年

概要

エジプトで奴隷にされたイスラエル人は神に叫び、神はモーセを起こしてファラオと対峙し、彼らの解放を要求します。10の壊滅的な災いと紅海の奇跡的な分断の後、イスラエル人はエジプトを脱出し、自由と神との契約への旅を始めました。

レジュメ

エジプトにおける抑圧

- イスラエルの民は、新しいファラオによって奴隷とされ、激しい抑圧を受ける - 出エジ記 1:1-22

モーセの準備

- モーセは生まれてから3か月間隠され、その後ファラオの娘に拾われて養子となる。 - 出エジ記 2:1-10
- ヘブライ人を打つエジプト人を殺したモーセは、ミディアンへ逃れ、ジッポラと結婚する。 - 出エジ記 2:11-22
- 羊を飼っていたモーセは、燃える柴の中に現れた神に出会い、神の民を救うためにエジプトへ遣わされる。 - 出エジ記 3:1-10

モーセ、ファラオと対峙する

ファラオはイスラエルの民を解放することを拒み、彼らの労働をさらに重くする。 - 出エジ記 5:1-21

十の災い

神はファラオの心を打ち砕き、イスラエルの民を解放させるために十の災いをエジプトに下す - 出エジ記 7:14-12:30

水は血に変わる - 出エジ記 7:14-24

腫れ物 - 出エジ記 9:8-12

カエル - 出エジ記 8:1-15

雹 - 出エジ記 9:13-35

ブヨ - 出エジ記 8:16-19

イナゴ - 出エジ記 10:1-20

ハエ - 出エジ記 8:20-32

暗闇 - 出エジ記 10:21-29

家畜の疫病 - 出エジ記 9:1-7

長子の死 - 出エジ記 11:1-12:30

過ぎ越しの祭り

- 神はイスラエルの民に、小羊をいけにえとしてささげ、その血を家の門柱に塗るよう命じられる。
- 滅ぼす者がエジプトを通過し、血のない家の長子は真夜中に打たれる。 - 出エジ記 12:4-12, 29-30

紅海の奇跡

ファラオの軍勢が追ってくる中、モーセは紅海を分け、イスラエルの民は乾いた地を渡る。海は戻り、エジプト軍は溺れて滅びる。 - 出エジ記 14:1-31

解放の賛美

イスラエルの民は、神の救いをたたえて賛美の歌を歌う。 - 出エジプト記 15:1-21

要点

- イスラエル人にとって避難所であった場所は、今や牢獄となっていました。しかし主は、彼らの心からの叫びを聞き、モーセを遣わされます。
- 神はファラオとエジプトの民に対して、十の災いを通してご自身の力を示されます。
- イスラエルの民は、紅海の分断という奇跡を通して、神の導きによって救われます。